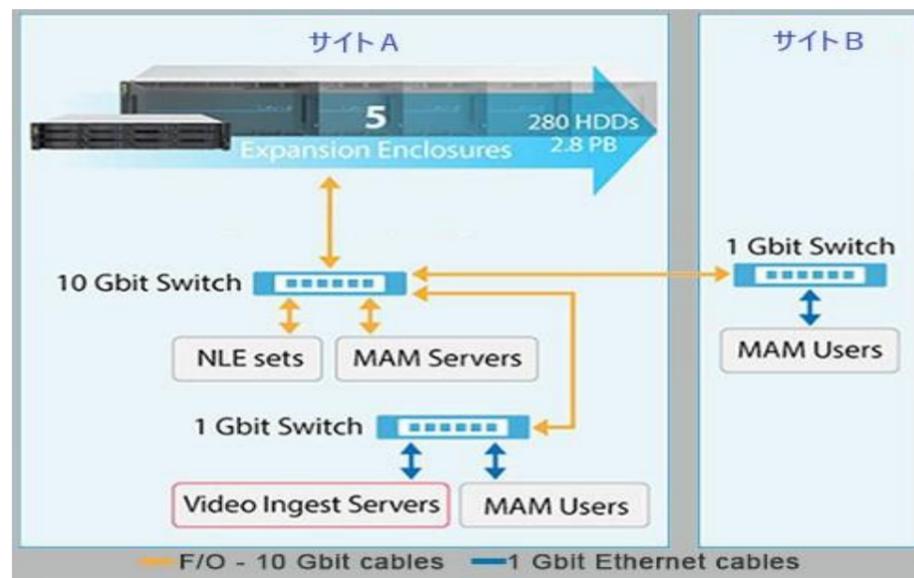




メディア&エンターテインメント業界は 8K ビデオストリーム以降の UHD (Ultra HD) ビデオフォーマットの普及に伴いハイパフォーマンス、大容量データサイズを実現するストレージシステムへの更改に直面しています。既存ストレージシステムの性能と容量では、大容量メディアのワークフロー (Ingestion、編集、ポストプロダクション、レンダリング、トランスコーディング、アーカイブ) とメディア資産管理を十分に処理することはできません。

急増するデータサイズの課題に直面する多くのメディア&エンターテインメント企業はメディアワークフローを合理化し、重要なメディア資産のバックアップを実現するために PB クラスのストレージシステムを構築しています。CDS-GSe 3000 はエントリーレベルのストレージソリューションであり、オールフラッシュまたはハイブリッド構成をサポートする優れた柔軟性を備えています。コントローラあたり最大 2 台のホストボードオプションによりアプリケーションまたはアーキテクチャの変更に対して柔軟に適用することが可能です。JBOD 拡張筐体を接続することによりトータルデータサイズ 8PB 以上のストレージを構築することが可能となります。



ユーズケース

プロジェクトバックグラウンド:

Erler Film は、トルコで最大のコンテンツオーナーの 1 つであり、過去 58 年間に 35 ミリフィルムおよびアナログ/デジタルテープで多くの映画とテレビ番組を制作してきました。多くのメディア企業と同様に、Erler Film の既存の IT インフラは、今日の増大したデータ量にはもはや適合していませんでした。この課題に対処するため Erler Film は、データの可用性を保証しながら、ストレージのパフォーマンスと容量を向上させるソリューションを探していました。また、ビジネス要求を満たすために、ストレージシステムを容易に拡張し管理することができるスケーラビリティも考慮する必要がありました。

ソリューション:

CDS-GSe 3012T シリーズと 4U/60bay の拡張エンクロージャ JB3060L 5 ユニットにより、Ingestion、ノンリニア編集、MAM(Media Asset Management)等のメディアワークフローを処理することが可能であり、280 個の 3.5 インチ SAS HDD によりデータサイズ 2.8 PB を実現する高速/大容量 NAS ストレージを構築されます。

「日々増え続けるデータは、今日のメディア業界にとって非常に大きな課題となっています。私たちは技術力と品質のどちらも信頼できるサプライヤーを求めていました。」と、Erler Film の副社長である Suleyman Erdogan 氏は述べています。